

【NEWS RELEASE】

2022年4月28日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社プレステージ・インターナショナルに「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社プレステージ・インターナショナル（代表取締役：玉上 進一）に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG（※1）側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）（※2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例等を還元させていただく融資商品です。

今回の株式会社プレステージ・インターナショナルに対する評価結果は、「企業理念・サステナビリティへのコミットメント」「従業員への配慮」「気候変動への取組」において非常に高い水準であると判断されました。企業経営において優れたESG側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高いとの評価となりました。

ESG側面の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① グループで取り組むサステナビリティの重要課題（マテリアリティ）として、「地域の未来と活性化、雇用の創造」等を掲げ、地方にBPO拠点を増やすことを通じて地域の雇用創出に貢献すること等をコミットしている点
- ② 女性をはじめ、誰もが働きやすい職場環境の整備を進め、実績としても役員や課長担当職の女性比率が3割を超えている点
- ③ 事業活動に伴う電力使用量について把握しており、LED照明の導入促進等に向けた中期目標を設定し、省エネの取組を推進している点

加えて、事業を通じて、SDGsが示す「目標5：ジェンダー平等を実現しよう」「目標8：働きがいも経済成長も」等の達成に向けた意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまのESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。



東北・北陸の地方都市へ
BPO 拠点を展開



地域の人々も利用できる
企業内保育園

<ご参考>

※1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

※2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。